

やまばとギャラリー  
 個展 information  
 情報コーナー



「やまばとギャラリー」は、いちご農園♪

三重病院の中央廊下に「やまばといちご農園」が期間限定?! で始まりました。最新農園なので、畑ではなく、プランターです! と～ってもキュートないちご、あまおう?! と目を疑ってしまうほどの大きないちご、「トマトじゃないの???'と2度見してしまうようないちごまで、本当にさまざまないちごが実りました。牛乳パックと使用済み包装紙、紐とお花紙を使用して、みんなで心を込めて作り? 育てた? ので、思わず本物?! と

あまおうかな??



思ってしまうほどの「いちご農園」が開園しました♪ とっても健やかに育ったいちごは、美味しそうでした～♪ 制作者の患者さんたちも、作りたいいちごをギュッと握り、なか

なか手放せませんでした(笑)。

6月は、使用済み包装紙を使って、「Yシャツ」を作成します。かっこいいシャツ、かわいいシャツ、おしゃれなシャツ…



光の中でたわわに実って

と、患者さんの手にかかれば、素敵なデザインのシャツが仕上がります。「包装紙でシャツ?」となかなかイメージが湧きにくいかもしれませんが、見てびっくり!! と～ってもさまざまなシャツがディスプレイされていますよ。是非一度ご覧いただければ嬉しく思います。デザイナーの感性が豊かなので、思わず「ほし～い?」と手が伸びること間違いなし?! 次回も是非、お楽しみに～♪

(児童指導員 丸澤 由美子)

5病棟の生活のひとコマ 1

三重病院にはいくつか病棟があります。その中の1つである5病棟は、重度の肢体不自由と知的障がい併せもった患者さんが入院している「重症心身障がい児者病棟」です。その患者さんたちとスタッフが一緒に作成した作品を、外来から5病棟への渡り廊下に「やまばとギャラリー」として展示しています。毎月、ニュースレターにお知らせを記載しているので、ご存知の方もおられるかと思いますが、もしまだ「見たことない!」という方がおられましたら、是非一度ご覧ください♪

さて今回は、その5病棟(重症心身障がい児者病棟)の生活を少しみなさんにご紹介したいと思います。5病棟では、月1回の誕生日会と季節ごとの行事があります。4月の誕生日会には、「アモーレかめやま」の皆さんが大正琴の演奏に来てくださいました。普段なかなか聞くことがない音色に、みんな興味津々?! ジーッと演奏を聴いている患者さん、腕を大きく振ってリズムをとっているかのような姿を見せる患者さん、口をモグモグと動かして歌を歌っ

ているかのような患者さん…と、さまざまな様子を見せてくれました。そして、病棟以外の方々と関わるのが少ない患者さんたちなので、新しい皆さんとの出会いも嬉しい様子でいっぱいでした!!

5病棟は治療の場であることはもちろん、生活の場でもあります。外出や外泊も難しい患者さんたちにとって、誕生日会や季節の行事は「お楽しみ」の1つです。今後もいろいろなボランティア団体の皆さんのご協力のもと、さまざまなイベントを企画していきたいと思っております。5月はピエロの「あんこさん」にマジックを披露して頂きます。

今後も5病棟の生活のひとコマをご紹介しますので、お楽しみに★ (児童指導員 丸澤 由美子)



医療福祉相談室  
 たより

5/1 より、医療福祉相談室の体制を変更しました。

医療福祉相談室には、退院調整看護師長がおります。

医療ソーシャルワーカーにご用のかたは、1階総合受付にお申し付けください。

入院中の方は、病棟スタッフにお知らせいただければ、お部屋に伺います。皆様が安心して療養して頂けるように、引き続きサポートさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

(ソーシャルワーカー 高村 純子)